

糖尿病および関連疾患の発症・進展を防ぐ食品・医薬品素材の開発研究

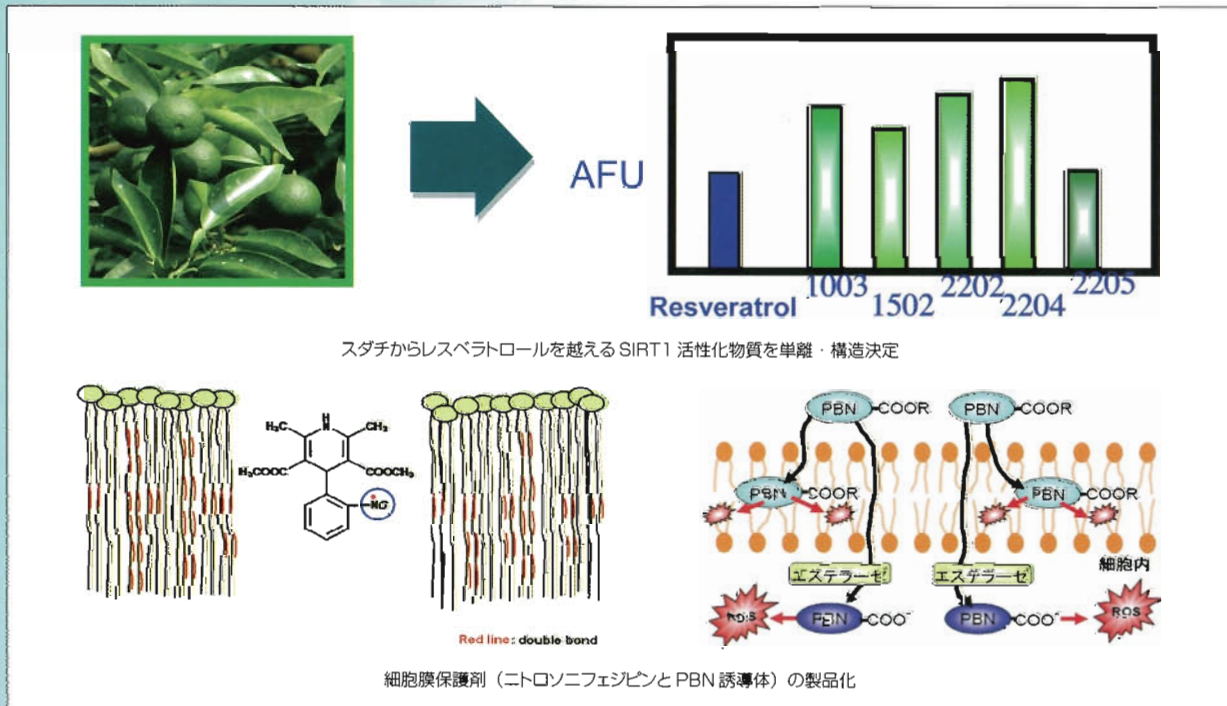


研究代表者 徳島大学 医学部長
玉置 俊晃

1. 研究の背景と目的

肥満・糖尿病の予防・治療を食事のカロリー制限（量）だけではなく食事の質に着目し、食物中の機能性因子やファイトケミカルによる抗糖尿病効果を検討します。地域食材を用いた血糖値上昇抑制・抗肥満食品の開発をおこなうと共に、肥満および糖尿病を克服するために天然素材を基盤とする医薬品素材と糖尿病時の酸化ストレスを克服するための医薬品素材の開発をおこなうことを目的とします。

2. 研究内容



3. 事業化への展望

徳島県立工業技術センターと参画する地元食品企業は、既に付加価値の高い製品開発に取り組んだ実績を有しており、多くの地域食材を用いた血糖値上昇抑制・抗肥満食品の開発・販売が出来ます。本研究班では、「スダチ」果皮から SIRT1 活性化物質の抽出に成功しています。また、独自開発した細胞膜保護剤と抗酸化ストレス作用を持つ天然素材を基盤とする医薬品素材を製薬メーカーに提供し事業化を図ります。